

トゥルー・カラーズ (1991)

TRUE COLORS

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 アメリカ

時間 110分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

政治の世界に生きる男とその親友の7年間の愛憎を描く政治ドラマ。1983年、バージニア大学法律学校の寮で同室になったピーターとティム。貧しい家庭に育ったピーターは、出世のためには裏切りも辞さない男だった。スタイルズ議員の娘ダイアナと付き合っていたティムは卒業後司法省へ、ピーターは議員の事務所へ勤める。政界で顔を広めていくピーターはダイアナをティムから奪い、さらに選挙資金欲しさから買収に乗ってティムをはめてしまう。議員選に出馬したピーターの不正を暴くため、ティムは選挙応援として近づいた。

ストーリーは人物描写が希薄で、訴えてくるものが無く、結局は勧善懲悪なのが当たり前過ぎてつまらない。H・ロスの演出もモタモタしてキレが無い。見所は、姑息で憎々しいピーターをJ・キューザックがうまく演じている位で、折角のR・ウィドマークも顔出し程度で面白みが無い。

【クレジット】

監督	ハーバート・ロス	Herbert Ross	
製作	ハーバート・ロス	Herbert Ross	
	ローレンス・マーク	Laurence Mark	
脚本	ケヴィン・ウェイド	Kevin Wade	
撮影	ダンテ・スピノッティ	Dante Spinotti	
音楽	トレヴァー・ジョーンズ	Trevor Jones	
出演	ジョン・キューザック	John Cusack	ピーター
	ジェームズ・スペイダー	James Spader	ティム
	イモジェン・スタップス	Imogen Stubbs	ダイアナ
	リチャード・ウィドマーク	Richard Widmark	スタインズ
	ダイナ・メリル	Dina Merrill	
	ドン・マクマナス	Don McManus	